



令和2年10月30日

北区立東十条小学校

校長 中村 都士治

校歌と開校記念日

校長 中村 都士治

明日は運動会を開催いたします。競技種目も観覧方法も例年とは、かなり違った運動会になりますが、子供たちの運動会に向けた意欲や姿勢は、例年に勝るとも劣らない練習風景でした。コロナ禍での感染防止によりご観覧の皆様にはご不自由をおかけしますが、大きく暖かな拍手での応援をいただければ、子供たちにとって一層の励みになると思います。よろしくお願い申し上げます。

運動会の翌日11月1日は、東十条小学校の開校記念日です。今年度で創立64周年を迎えます。本校は昭和31（1956）年に北区立東十条小学校として開校しました。この開校以前、昭和8年に東京市立王子第四尋常小学校として開校し、空襲で校舎を焼失し昭和21年に廃校となるまでの13年間の歴史もあります。

校歌

作詞 大須賀 益男
作曲 柳 沢 剛

都の北に春立てば
学びの窓に光さし
我ら心も明るくて
同窓すべて 東十条

銀杏並木の強く立ち
その葉黄金に映ゆる庭
我ら心も美しく
同窓すべて 東十条

友よ互いに手をくみて
心正しくはげみつ
平和の海に船出せん
同窓すべて 東十条

さて、これは本校の校歌です。保護者や地域の皆様には、入学式や卒業式、運動会などの学校行事で耳にするくらいでしょうか。この校歌は昭和33年に制定されました。作詞と作曲に名前がある方は、どのような方か、ちょっとした興味で調べてみました。作詞をした大須賀益男氏は、本校の初代校長先生です。昭和31年11月1日に稲田小学校から本校に着任し、東十条小学校として独立したこの日を開校記念日としたようです。開校当時は、14学級690名の児童数でした。

それでは作曲をした柳沢剛氏とは、どのような方だったのでしょうか。この方も本校開校当時の教員でした。音楽専科をされていたようで、昭和32年には日本音楽コンクール作曲部門声楽曲1位を受賞しています。その後、昭和46年からはNHKの音楽を多く担当されたようです。連続テレビ小説「繭子ひとり」、少年ドラマシリーズ「けんかえれじい」、「風の中の子供」、連続人形劇「真田十勇士」等の音楽を担当しています。

このようなお二人の先生方によって作られた校歌です。開校当時の情景が思い浮かぶようですし、保護者や地域の皆様、教職員の願いが伝わってくるようです。校歌に「児童の心は明るく、美しく、正しく、友と互いに肩をくみあって、すくすくと伸びていく」と歌い込まれているように、開校当時の願いをこれまで受け継いできました。これからも校歌同様につなげていきたいと思っています。

開校記念日にあたり、もう一度校歌を考え味わいなおしてみることのも、この先を考えるには大切なことのように思います。

運動会の閉会式には、高学年の児童が胸を張って校歌を歌います。

どうぞ一緒に心の中で、ご唱和ください。

日	曜	校庭 開放	11月の行事 等
1	日	○	開校記念日 東京都教育の日
2	月		振替休日
3	火	○	文化の日
4	水		水曜時程(5時間) ふれあい月間 読書月間②
5	木		
6	金		
7	土		
8	日	○	
9	月		クラブ② 開校記念日集会 歯と口の健康週間始
10	火		自転車講習会(4年) 給食費引き落とし日(12月分)
11	水		水曜時程(5時間)
12	木		
13	金		4時間授業
14	土		土曜授業④ (1・2年:2時間授業・3・6年:3時間授業) ミニ東小フェスタ
15	日	○	歯と口の健康週間終
16	月		委員会⑥ なかよし班遊び(赤グループ) セーフティ教室
17	火		水曜時程(5時間) なかよし班遊び(青グループ)
18	水		水曜時程(5時間授業) なかよし班遊び(黄グループ)
19	木		個人面談希望調査票配布 歯科検診(1・2年)
20	金		歯科検診(3・4年)
21	土		
22	日	○	
23	月	○	勤労感謝の日
24	火		遠足(1・2年生)
25	水		4時間授業 個人面談希望調査票回収
26	木		歯科検診(5・6年)
27	金		児童集会
28	土		
29	日		日曜公開 校内弁論大会
30	月		振替休業日

「写生会について」 図工主任 眞下 奈々恵

秋風が心地よい季節になりました。今年度の写生会は新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、全学年ともに校内で実施しました。

6年生は4階校舎からみた子供たちの大好きな「東十条の街」、5年生は自分のお気に入りの靴を構図や色の濃淡、光の当たり方を意識して描きました。4年生は、校庭で校舎や学校のシンボルであるイチョウや与論島からいただいたソテツを描きました。3年生は、鏡を見ながらリコーダーを吹く自画像、2年生はクラスで大切に育てているザリガニ、1年生は校庭遊具で遊んでいる様子を描きました。描く時は、友達の水の向きや手足の動きを意識しました。

写生会前の授業で、似たような構図やモチーフを取り組んだこともあり、子供たちは、「自分らしさを大切にのびのびと描く」ことを意識しながら、楽しみながら集中して写生に取り組むことができました。

「クラブ活動が始まりました」

特別活動主任 中島 正皓

10月13日(火)2学期の始まりと共に、4・5・6年生はクラブ活動が始まりました。今年度は、密な状況になりやすいと考えられるクラブの活動内容の見直しに加え、新しく「ダンスクラブ」「クイズ研究クラブ」「将棋クラブ」を新設しての実施となりました。どのクラブも、クラブ長や副クラブ長、書記を決め、新しく活動計画を立てたことと思います。

陸上・ベースボールクラブでは、どんなクラブをやりたい?という投げかけに対して「シャトルランをやりたい。」「ハードルをやりたい。」など、意欲的な反応が多くあり、子供たちなりに現在の状況で楽しみを見つけないという姿が見られ安心しました。他のクラブでも、きっと同じような雰囲気だったのではないかと思います。

年間で5回と例年より少なくなりますが、子供たちにとって有意義な活動となるように教員一同計画を立てていきたいと思っています。



「ふれあい(いじめ防止強化)月間です」

生活指導主任 中里 奈穂

今月は、「ふれあい(いじめ防止強化)月間」です。言葉遣いについて見直し、相手に対して傷つけるような態度や言葉はないか、不快に思わせる言葉はないかをふり返ります。学校では、児童一人一人について把握し、適切な指導ができるように、今年度もQ-U(今年度2回目)、友達アンケート(今年度3回目)を実施します。内容については12月の個人面談でご報告させていただきます。ご家庭でも学校の中での様子や友達との関係などをすすんで話題にしてみてください。言葉遣いについて考えるよい機会でもあります。「は?」「意味わからない」など、相手の言葉を拒絶、否定する言葉を多く耳にします。友達が使っているから、という安易な発想で発している言葉かもしれませんが、当たり前のように指導を心がけたいと思っています。道徳科の授業でも、「いじめ」について考える授業を全学級で行います。

11月16日(月)には、王子警察署の方にご協力いただき、セーフティ教室を行います。新型コロナウイルス感染症の影響で、インターネットやSNSに触れる機会が増えたのではないのでしょうか。子供たちがトラブルにあわないよう、また、間違った利用でいじめにつながらないように、3年生以上はネットの安全な利用の仕方について、ご指導いただきます。セーフティ教室に合わせて、各学級で、SNSノートの学習も行います。学習後、ご家庭に持ち帰りますので、ぜひ、ご家庭での約束について話し合ってください。